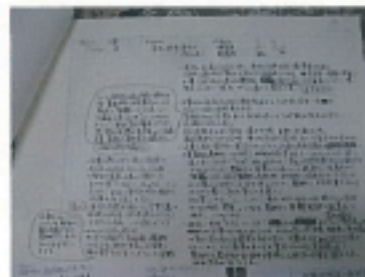


平成26年度・夢アイデア応募

未来の地域づくりに向けた パーリ語による**古代読み解き辞典** 編纂のアイデア(とよのくに編案)

言語考古学準備会



パーリ語による日本の風土・文化等に関する解釈の原稿

視座1: 言語を元に我が国を考古する

- ・ 釈迦仏教上座部の布教団によって日本にもたらされた**パーリ語**は**日本語の始源**となった。
- ・ 布教団は**水田稲作**と**踏鞴**(タタラ・吹子)製鉄を媒体とし布教を行ったことから、これらの知智技術は短期間に日本全国に広まった。
- ・ この時にもたらされた**釈迦の哲理**は、日本民族の基層となり**二元的対立の超越による分立・相和・共存**という「平和」を生み出す。
- ・ この真理を遵守することで日本は唯一2000年を超える「一国家一君主」を守護することができた。
- ・ 日本民族の根本は**釈迦の哲理**と**猿田彦の理念**によるものであり、
↓
・ これらを**不変・普遍のもの**として、日本の**地域づくりの根本**として発信されなければならない。

釈迦の哲理

三知	理智・慈悲・平等
三智	知足・共棲・而遊
八正道	正見・正思・正語・正業・正命・正精進・正念・正定
五戒	不殺生・不虚言・不盜奪・不姦淫・無所有
三宝	仏・法・僧(集合・結合・僧団)

猿田彦の理念

無我	二元的対立の超越
因縁	分立・相和・共存
智慧	神仏習合・農工一如

パーリ語読み解き辞典の例（とよのくにバージョン）

【ウツノミヤ 宇都宮 ダイミョウジン 大明神】

• uccu-	no	mi	ya		
ucca-	udu	ta	minati	yati	
上の	正しき	確たる	はかる	善逝	
上座の					
• ut- = ud-	上座の				
dha	i	mi	yvo	ji	nu
dadhati	eti	minati	yuta- vosana	janati	知智者
利益 (リヤク)	向かいゆく	はかる	結べる	完結	打ち勝つ

- 確たる正しき釈迦仏教上座部の教義に従って、善逝（覚りに向かい行くこと）をはかる、利益（リヤク）に向かい行き覚りの成就（完結）と結べる、煩惱や邪悪に打ち勝つ知智者。
- 宇都宮大明神は、栃木（下毛野：シモツケノ：下野）の宇都宮に立地する 二荒山・フタラサン 「huta araha sam- : 釈迦仏教上座部の聖者・阿羅漢（猿田彦）を祀り、共に正しく集まる聖処」神社の祭神である豊城入彦（豊木入彦：トヨキイリビコ）を言う。

【トヨキイレビコ 豊城入彦 豊木入日子AD140年～210年頃】

• tvo-	yvo-	kihi	i	li	bhikkavo
tu- vosana	yuta- vokinna	kha- in	ayana	oliyati	
かく完結	結べる	充ち満ちる	空ある	至らしめる道	執着す 比丘

- 充ち満ちる知智・豊穰・平安・幸福と結べることをかく完結する。
空ある宇宙我（ブラフマン・梵・梵天）の真理に至らしめる道・皇神・スメガミ 「su- me- gami : 妙なる宇宙我（ブラフマン・梵・梵天）と自我（アートマン）との合一・梵我一如の真理に至らしめる道に執着する釈迦仏教上座部に帰依する比丘」
- 豊木入日子は崇神天皇（御真木入日子印恵・ミマキイリビコイニエ）の子で、釈迦仏教上座部と皇・スメラ 「su- me- rah : 善なる空ある宇宙我（ブラフマン・梵・梵天）」との二元的対立の超越・「神仏習合」を破棄して、皇という唯一神を信奉する皇神（天皇）が統治する倭国を築くべく日本創始の地である豊国に派遣される。
- 豊城入彦は崇神天皇の命により豊国（豊前・豊後）の皇化（皇神・天皇に帰属せしめること）をはかり、その目的を達す。

【アカハタ 赤幡】

• a-	kha	hatta
尊ずる	空	堅立させる、大いに喜べる
	ka = kati	有頂天の
		幸福の、勝利する

- 空ある宇宙我（ブラフマン・梵・梵天）の真理に遵じ、煩惱や邪悪の外因に打ち勝ち幸福のくらしを実現することを以て堅立せる所。
- 大乘仏教（密教）の説く「空」の理念に遵じ、存在世界最上の無色界における有頂天（非理非非想処）の覚りに導ける聖処。

【ミナト 湊】

• mi	nah	tvo-
minati	nayhati	tu- vokinna
はかる	結べる	かく 充ち満ちる
	• jna	
	= nana	智慧

- かく充ち満ちる知智・財富・情報等と結べることをはかる、かく充ち満ちる存在世界のあらゆる智慧の導入をはかる所。

【シイダ 権田】

• si	i	dha
su	aya	dheyya
善なる、妙なる、良き	収穫、恵、鉄	領域

- 善なる妙なる良き自然の恵や農耕・漁労に因む収穫、鉄に恵まれる領域。
- 権田の古名は綾幡・アヤハタ 「aya hatta : 鉄を以て堅立せる所」を言う。

【ツイキ 築城】

• cyu	vi	kihi
citi- yuta		kha- in
積み重ね	結べる	分つ、離れる、反す
		空ある、空あるもの

- 煩惱や邪悪の外因からの分離をはかり知智の積み重ねと結べる、空ある宇宙我（ブラフマン・梵・梵天）を守護する所。
皇神・スメガミ・天皇に帰属する領域。

【ウルツ 宇留津】

・ uru	cyu
すぐれた、広大な	koti-yuta
	頂点 結べる
	citi
	集積

- 知智・情報・財富・豊穰等の集積と結べる、すぐれた所であり、広大な海に開けた港市。

【ハッタ 八田】

hattha
堅立せる、大いに喜べる、有頂天の

- 堅立して大いに喜べる、有頂天の境地に導ける所。
- 存在世界（欲界・色界・無色界）の頂点である非理非理処天（想わないということすら想わないと言う完全無の境地）に導ける所を言う。

【フカノ 深野】

・ hu	ka	no
huti	kati	aham
言説	善なる、幸福の	我、自我
	始源の、勝利ある	

- インド古来の宗教文献ヴェーダの説く始源の言説、邪悪に打ち勝つ幸福の暮らしに導く言説を守護する宇宙我（ブラフマン・梵・梵天）と自我（アートマン）との合一「梵我一如」の真理を遵守する所。

【イワマル 岩丸】

・ i	vah	maru
aya	vahati	
鉄	もたらす、持ち来る	風神

- 鉄をもたらす踏鞴（タタラ・吹子）による風を司る風神を守護する所。

【ヒナゴ 日奈古】

・ hi	jna	nu-gu	vo-
hetu	nana		vosana
うながす、因む	智慧	確実に達せる	完結

- 目的の成就（完結）に確実に達成するための応変の智慧の修得をうながす所。

【ナゴ 奈古】

・ jna	nu-gu	vo-
nana	確実に達せる	vosana
智慧	・ ko	完結
	koti	頂点

- 目的の完結に確実に達せる、頂点に位置づけられる応変の智識・智慧に基づく所。
- 奈古は「名子」に通じる。
「名子」とは、中世・近世において一般の農民より下位におかれ、領主・主権者に隷属し、農奴として賦役を提供した農民を言うと言われるが、本意をは異なる。
- 「ナゴ」という理念は、釈迦の説く三知「理知・慈悲・平等」、及び共棲（草・木・鳥・獣・虫・魚・微生物・菌類と共に棲むこと）、五戒「不殺生・不虚言・不盜奪・不姦淫・無所有」のうちの不殺生（あらゆる生物を下ろさないように努めること）及び無所有（土地や不用の資産・財貨を所有しないこと）、八正道「正見・正思・正語・正業・正命・正精進・正念・正定」のうちの正業（正しいなりわいを成すこと）及び正精進（目的成就に向い正しい努力を成すこと）勤しむことを言う。

【キヌトミ 絹富】 (キントミ) (金富)

・ kihi	-nu	tvo-	mi
kha-in		tu-vokinna	minati
空ある	知智	かく 充ち満ちる	はかる

- かく充ち満ちる豊穰・平安をはかる、空ある宇宙我（ブラフマン・梵・梵天）のそなえる不変の知識と応変の智識を守護する聖地。
- 福岡築上にあり、金富神社（金富八幡宮）が立地し、八幡神・ハチマンジン「phati man ji-nu：覚慧の増殖増大に導き煩悩や邪悪の外因に打ち勝つ知智を司るもの」を祀る。八幡神は猿田彦を言う。
金富は絹富と言う。
- 第十代天皇崇神の子・豊城入彦（トヨキイリビコ：宇都宮大明神）の始源地であり、その祖先である釈迦仏教上座部金属民の主権者・猿田彦を祀る。

【ヤハタ 矢幡】

- | | | | |
|------|----------|------------------|--|
| ・ ya | hattha | | |
| yati | 向かい行く、善逝 | 堅立せる、大いに喜べる、有頂天の | |
| yana | 乗物 | | |
- 堅立し大いに喜べる有頂天の境地に向かい行く、その境地に導く乗物に位置づけられり聖処。
 - 有頂天の境地とは、大乘仏教（密教）の説く存在世界（欲界・色界・無色界）のなかの頂点である無色界にある、その中の最上の覚りの境地・非想非非想天を言う
 - 矢幡は福岡築上に立地する絹富（金富）の古名で、この地に金富神社が立地する。
これはこの地が大乘仏教（密教）の始源地であることを表す。

【キイ 城井】

- | | | | |
|--------|-------|----------|--|
| ・ kihi | i | | |
| kha-in | eti | 向かい行く、善逝 | |
| 空ある | ayana | 至らしめる道 | |
- 空ある宇宙我（ブラフマン・梵・梵天）の真理の覚慧に向い行き、その成就に至らしめる道に導ける所。（紀伊も同意）
 - 釈迦の説く三知「理知・慈悲・平等」・三智（知足・共棲・而遊）・三宝（仏・法・僧）・八正道「正見・正思・正語・正業・正命・正精進・正念・正定」・五戒「不殺生・不虚言・不盗奪・不姦淫・無所有」を遵守する釈迦仏教上座部と、インド最古の宗教文献“ヴェーダ”を根本聖典とするバラモン教を基層とし、宇宙我（ブラフマン・梵・梵天）の真理を守護する皇神・スメガミとの分立・相和・共存を量る領域。
 - 城井は、求菩提山・クボテサン「ku (kucci) bodhi sam- : 覚慧・智慧を生み出す始源の聖地として、共に正しく集まる聖地」の山系を源流として豊海・トヨノウミ（周防灘）に流れる城井川流域を言う。

【サイカワ 佐井川】

- | | | | |
|------|--------|----------|--------|
| ・ sa | i | ka | vah |
| sati | ayana | kati | vahati |
| 正念 | 至らしめる道 | 幸福の、勝利ある | もたらす |
- | | | | |
|------------|---------|--|--|
| ・ sah | i | | |
| sahati | eti | | |
| 出来る、可能である | 向かい行く | | |
| 打ち勝つ、征服す | ih | | |
| 堪える、従う、耐える | ihati | | |
| | 努力す、励勤す | | |
- 正しい精神集中（正念）に至らしめる道に導く、煩惱や邪悪の外因に打ち勝ち幸福のくらしをもたらす領域。
 - 目的の達成を可能とすることに向かい行く、煩惱に打ち勝つ心意をもたらす戒場。
 - 人のもつ五欲（貯富・色欲・飲食・名誉・睡眠）に耐え打ち勝つことに努力し修行に励勤することに導き、煩惱に打ち勝ち解脱をもたらす戒場。

【イワタケカワ 岩岳川】

- | | | | | | |
|-----|-----|--------|---------|------|--------|
| ・ i | vah | takke | ka | vah | |
| aya | 鉄、恵 | vahati | takketi | kati | vahati |
| eti | 善逝 | もたらす | 思索す、思忖す | 幸福の | もたらす |
| | | | 理論す | 勝利ある | |
- 砂鉄や自然の恵みそして善逝（覚りに向かい行くこと）をもたらすことを思索・試論する、邪悪の外因や煩惱に打ち勝ち幸福のくらしをもたらす領域。

【スダカワ 角田川】

- | | | |
|----------|------|--------|
| ・ suddha | ka | vah |
| | kati | vahati |
| 清浄の、純粹の | 幸福の | もたらす |
- | | | |
|---------|---------|--|
| ・ su- | dha | |
| | dadhati | |
| 善なる、妙なる | 利益（リヤク） | |
| 良き | | |
- 煩惱を消去し清浄・純粹の覚りに導き、幸福なくらしをもたらす領域。
 - 善なる妙なる良き利益（リヤク）ある、幸福のくらしをもたらす領域。
 - 河口域に角田八幡神社が立地し、毎年5月の神幸祭では「豊前楽」が奉納される。

【ヨシトミ 吉富】

・ yvo-	si	thom	i
yuta-vokinna	su-	thometi	aya
結べる 充ち満ちる	善なる、妙なる、良き	賞賛ある	恵

み、収穫、修得

- 善なる妙なる良き充ち満ちる覚慧と結べる覚讚ある恵みがある所。

【カミツミケ 上毛】

・ ka	mi	tu	mi	ku	veyy
kati	minati	minati	kucchi	vi	
始源の、勝利する	量る	かく	築く、作る	始源、胎宮	分かっ
幸福の、善の	築く		量る		

- かく始源の知智の修得を量り、煩惱や邪悪の外因に打ち勝ち善なる幸福の領域を築く。知智や財富を分かち合う慈悲・平等の心意を生み出す胎宮たるを量る地域。

【トヨクニ 豊国】

・ tvo-	yvo-	ku	ni	i
tu-vosana	yuta-vokinna	kucci	neti	eti
善逝		aya	取得、修得、収入、鉄	
かく 完結	結べる 充ち満ちる	始源、胎宮	導く	

- 充ち満ちる知智・豊穰・平安・幸福と結べることを完結する、知智の修得・財富の取得・自然の恵みからの収入・鉄の取得等に導く始源・胎宮たる領域・集団。
- [伊邪那岐・イザナキ](#) 「isa jna (nana) kihi (kha-in) : バラモン教の根本聖典ヴェーダの説く宇宙我 (ブラフマン・梵・梵天) の智慧を司る主権者」と [伊邪那美・イザナミ](#) 「isa jna mi i (aya) : 鉄づくりをはかる智慧 (踏鞴 : タタラ・吹子) を司る主権者」によって構築された大八州 (オオヤシマ : 日本列島) のうちの筑紫島四国 (九州) の一國で、豊前・豊後を合わせた地方を言う。別称を豊日別 (トヨヒワケ) と言う。

その他

【オニ 鬼】

・ vo-	ni	i
vossagga	neti	eti
捨棄、無所有	導く、指導する	覚りに向かい行く
	結論に達す	姜逝

- 姜逝に導きそれを成就せしめるべく、煩惱の捨棄を実現されるもの
- 煩惱の捨棄に導き、姜逝を成就せしめるもの
- 国東六郷満山の峰入は鬼のそなえる煩惱を捨棄せしめる力を自らのものにするために行われるとされる。
- 大乘仏教・密教では欲界の六道 (天道、人道、修羅道、畜生道、地獄道) 各々の煩惱を捨棄せしめ覚りに導く鬼が居るとする。

【まつりごと等】

神楽 カグラ	kha	-gu	ra
	空	行ける	幸福の
【解釈】	ka	-gu	rah
	勝利ある	行ける	秘密の
	空の真理に向い行く、幸福に導く祭事、煩惱に打ち勝つことに向い行く、秘密の祭事。		
銅鏡 ドウ カガミ	dhu	o-	kha -gami
	dhunati		
【解釈】	除遣す	邪悪の	空 導けるもの
	邪悪の煩惱や外因を叙遣し、空なる宇宙我 (ブラフマン・梵・梵天) を守護する皇神 (スメガミ) への信奉に導けるもの。		
神角力 カミ スモウ	ka	mi su-	mvo-
	勝利ある	はかる	muti -vosana
【解釈】	煩惱や邪悪に打ち勝つことをはかり、覚慧の成就に導く勇敢なる戒行。		